



市民がつくる環境都市こまき

# こまき環境広報

編集:こまき環境市民会議

## 広げたい 子どもたち参加の環境美化活動

### 実証 少年・少女の非行と地域活動

こんな研究結果があります

警察庁科学警察研究所

中学生による地域活動	性別	不良行為抑止力係数	万引き抑止力係数
お祭りや盆踊りなどの行事	男子	-0.14	-0.16
	女子	-0.12	-0.23※
柔道・剣道・野球・サッカーなどのスポーツ活動	男子	0.01☆	0.01☆
	女子	-0.26※※	-0.24※
清掃や花植えなど地域をきれいにする活動(環境美化)	男子	-0.17※	-0.29※※
	女子	-0.27※※	-0.24※
ハイキング・田植え・芋ほりなどの自然に親しむ活動	男子	0.01☆	-0.09☆
	女子	-0.19※	-0.32※※
お年寄りの家庭や施設でのボランティア活動	男子	-0.03☆	-0.24※
	女子	-0.16	-0.14

数値は地域活動参加者率と不良行為・万引き行為経験者率から算出した〔構造方程式モデリング〕による相関係数

〔表の見方〕

- ・地域活動とは：地域が行っている社会参加活動 ※※：抑止効果高位
- ・不良行為とは：飲酒・喫煙・金品持ち出し・深夜徘徊の4行為 ※：抑止効果中位
- ・抑止力係数(相関係数)：マイナス値が大きいほど非行・犯罪抑止力は高い ☆：抑止効果無関係
- ☆：絶対値が極めてゼロに近く、±いずれであっても、抑止力との相関関係がないことを意味する。

どの地域活動も多かれ少なかれ抑止力(一値)を示しているが、美化活動が他のどの活動より、男女ともに高い抑止力を示しているのが特徴的である。

美化活動が抑止力が高いのは、活動の成果が見た目に明らかであり、達成感が得られやすく、まわりから感謝されることが多いため、規範意識が高まり、抑止効果が生じやすいからと思われる。また、美化活動も保護者とともに参加すれば、抑止力は更に高まる結果も出ている。

以上のことから、科学警察研究所では次のように総括しています。

**子どもたちの参加による環境美化活動が盛んに行われている地域ほど子どもたちの規範意識(※)が高く、子どもたちによる非行・犯罪が少ない。今後は、子どもたちが参加する地域の環境美化活動を積極的に推進すべきであろう。**

警察庁科学警察研究所少年研究室

(※) 規範意識：規律を守り、模範を示す気持ち

## 私たちのまちの美化活動参加の子どもたちの声

道路美化の活動を1年以上または6回以上継続的に取り組んだ小学生、中学生の声を紹介します。(小牧市内 市民活動団体アンケート結果より抜粋)

### ○中学生の声〔よかったことは何ですか〕28名の自由記述より

- ①活動中に地域の人からの声かけがとても嬉しい 多数
- ②地域がきれいになることが嬉しい 多数
- ③いろいろな世代の人と顔なじみになれる
- ④自分の住んでいる地域のことがよくわかる



### ○小学生の声〔よかったことは何ですか〕19名中の回答数(複数回答可)

- ①まちの人に感謝されたり、はげまされること 11名(58%)
- ②活動したあと、きれいな道になり気持ちがいいこと 9名(47%)
- ③お友だちや大人の人たちと一緒に活動できること 8名(42%)

## 美化活動で期待される子どもたちのこころ育ち

「場を掃けば、心も掃ける」と言われますが・・・

警察庁の実証データでは、規範意識が高まり、子どもたちの不良行為、非行防止に有意であるとしていますが、私たちのまちで活動している子どもたちの言動やアンケートの結果から、次のようなこころ育ちが期待されます。

- ①規範意識・・・規律を守らなければ、世の中が悪くなる(期待項目として重視)
- ②思いやりの心・・・清潔なまちづくりのために、誰かがではなく私が拾う
- ③お役立ちの心・・・私たちの活動が、地域の人から喜ばれることは嬉しい
- ④地域を愛する心・・・きれいにしたまちがポイ捨てや犬のウンチで汚されると悲しい

## 望ましい美化活動のかたち ～実践事例からのご提案～

子どもたちのこころ育ちを果たすための「主体とかたち」を考えてみましょう。

- ①自治会、地域の美化活動団体・・・学校、子ども会と連携して美化活動を定例化する。
- ②子ども会・・・親子参加の道路美化や花植え、公園清掃に力を入れる。
- ③小学校・・・校外での清掃活動を継続、定着する。
- ④中学校・・・生徒会が中心になって通学路美化などを根付かせる。
- ⑤幼稚園、保育園・・・お散歩タイム、遠足先などでの清掃行為を定着させる。

## 地域をよくする活動は、地域力再生の切り札 となり得る!

環境美化活動は、まさに地域をよくする活動です。その活動に地域の将来を担う子どもたちが参加することは、地域力再生のシナリオとも言えます。いや、地域力再生の切り札かも知れません。子どもたち参加の美化活動は様々な波及効果が期待されます。多くの地域に広がる時、小牧はどう変わっていくのでしょうか。